（別紙１-６）

善通寺市新庁舎ネットワーク構築業務

要件定義書

（ADについて）

善通寺市

令和３年４月

第１章 概要

1.1 目的

ユーザー認証の要となるADについて、本市の現状と新庁舎ネットワークにおける考え方について示す。

第２章 運用について

現在、LGWAN接続系・インターネット接続系共に、シングルフォレストであり、相互の関係性が無い構成となっている。

なお、新庁舎ネットワークでの運用については提案に委ねる為、セキュリティと利便性のバランスが取れた構成とすること。

2.1 LGWAN接続系

2.1.1　現在

端末へのサインイン時のアカウントは部課単位の共用アカウントで運用しており、職員個々のアカウントは無い状況である。

端末については、職員に紐ついておらず、席の位置に紐ついた考え方であり、異動時においては異動先の席に設置してある端末を利用することから、部課単位の共用アカウントで運用した方が引き継ぎ時の作業が容易というメリットはある。

例）

市民課：　□△□１

税務課：　□△□２

　・

　・

このアカウントでサインインすると、ファイルサーバのフォルダをネットワークドライブとして割り当てるスクリプトが作動し、端末起動後はサインインした部課に合わせたネットワークドライブが利用できるようになる。

例）

□△□１

→　net use x: 市民課

□△□２

→　net use x: 税務課

2.1.2　新庁舎移設後

職員単位でアカウントを運用したい。

また、端末については、職員個々に配布する運用に改め、異動時は端末を持って行く様にしたい。

但し、臨時職員等、個々に端末を配布出来ない状況に対応する為、共用アカウントも残したい。

なお、アカウント数は正規職員・再任用職員・会計年度任用職員・共用アカウントを含め500程度を想定している。

例）

職員A：　■▲■A

職員B：　■▲■B

市民課：　□△□１　（共用アカウント）

税務課：　□△□２　（共用アカウント）

　・

　・

また、異動の際の管理を目的として部課毎のグループを作成し、その中に該当する職員を所属させる。

例）

△□△G１：　市民課グループ

職員A：　■▲■A

職員B：　■▲■B

市民課：　□△□１

△□△G２：　税務課グループ

職員C：　■▲■C

職員D：　■▲■D

税務課：　□△□２

ネットワークドライブについては、部課グループで利用できる様にしたい。

異動した職員については、所属グループを変更する事で、異動先のネットワークドライブが利用できる様にしたい。

例）

△□△G１

→　net use x: 市民課

△□△G２

→　net use x: 税務課

異動時の情報担当職員の負担軽減の為、これら業務に対応できる管理ソフトウェアを提案すること。

2.2 インターネット接続系

2.2.1　現在

端末へのサインイン時のアカウントは４つであり、部課及び職員個々のアカウントは無い状況である。

例）

□□□□：　職員用

△△△△：　議員用

■■■■：　WEB会議用

▲▲▲▲：　モバイルルータ接続用

2.2.2　新庁舎移設後

インターネット接続系端末は、50台程度を予定しており、全てが共用端末として運用する為、現行の設定を踏襲する。

作業に当たっては、現在稼働中の現庁舎インターネット接続系ADの設定を参考にすること。

第３章 提供資料

LGWANのアカウント作成にあたり、全部課のコード及び利用職員の職員コードをCSV形式にて提供する。

第４章 提出書類

アカウントの一覧と運用マニュアルを提出すること。